加工方法別に、日本/海外で作成した場合のサンプルを用意しており、 見て、触っての比較ができます。量産品と同図面で製作したサンプルです。





ご存じですか? プラ部品は 作り方で大きく費用が違います。

販売用(大量に販売)

例:1000台~

例:100台~

試験販売

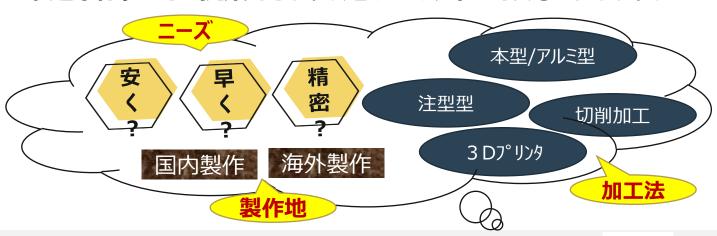
例:1台~数台

お試し、急ぎ確認用

営業試作、技術試作

例:10台~

ものづくりでの事業化でぶつかる壁が専用部品になるプラ部品の製作。 ①どんな目的で、②いくつ位の数を、③どんな予算で、がわかれば 最適な作り方をご提案できます。進め方のアドバイスもいたします。



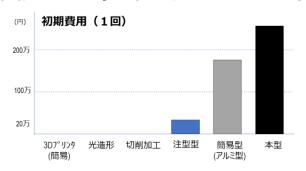
## 東英グループ/T&Hデザイン株式会社

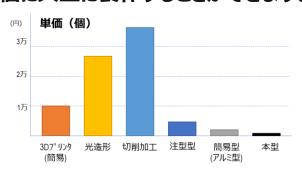
〒963-7822 福島県石川郡石川町梁瀬511-16 (本社) プラ部品製作相談ページ: https://www.tohei.com/parts/index.php



## 専用プラ部品の作り方・我々のレジュメ公開

作り方として、A機械加工で数個を短期間で製作、B型を作り一気に製作、があります。Aの場合、初期費用をかけずに製作分のみ費用を支払い、Bの場合、初期費用はかかりますが、型を使うので安価に大量に製作することができます。



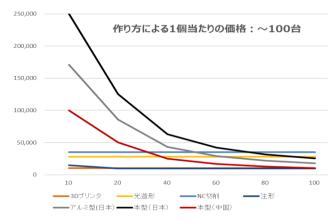


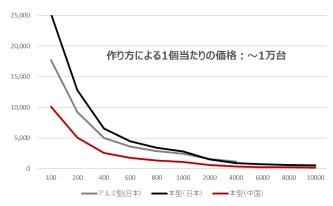
作る場所として、(一)日本国内で製作、(二)海外(中国)で製作、があります。 (一)の場合、短期間で精度も高いですが、価格が高めになります。(二)の場合、 輸送時間加算で納期は若干長めになりますが、価格はかなり安く抑えられます。





となりますと、①<u>どんな目的で</u>、②<u>いくつ位の数を</u>、③<u>どんな予算で</u>、と 条件を掛け合わせることで、最適な樹脂部品の作り方を絞り込めます。





こうしたやり取りも含めて一貫でサポートすることで、確実にものづくりが進むようにサポートをしていくのが、東英グループ/T&Hデザインです。

この先は、弊社まで気軽にご相談下さい。

東英グループ/T&Hデザイン株式会社

p [